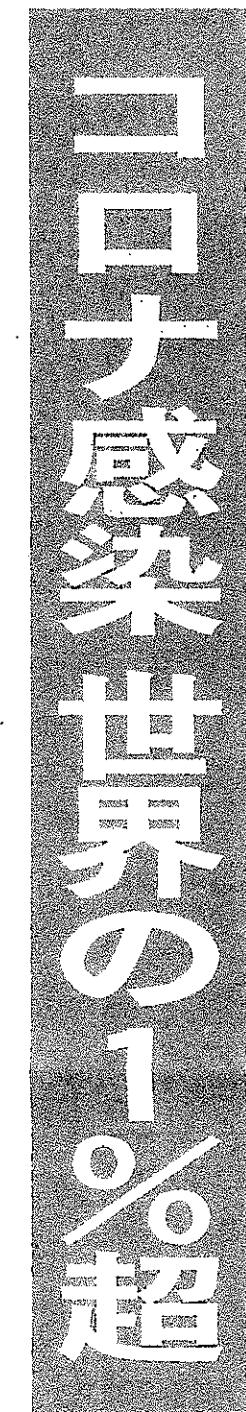
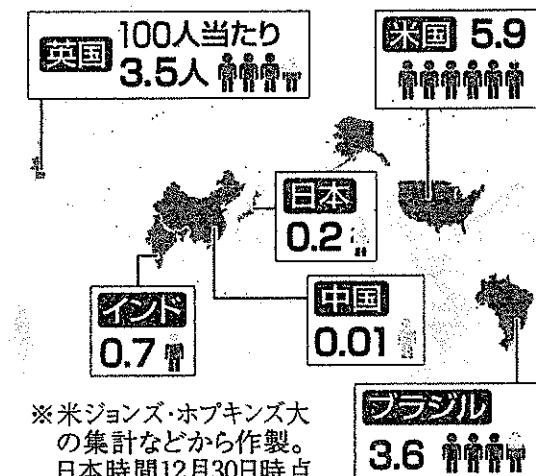


コロナ感染世界の1%超



感染最多の米 5.9%

主な国の新型コロナウイルス
感染者数の割合



欧米を中心に猛威を振るう新型コロナウイルスの感染者数が世界で八千万人を超えた。地球人口の1%を上回り、百人に一人以上が陽性となつた計算だ。感染対策に前向きなアジアの比率は比較的低い水準だが、未感染者にとってはいつ感染してもおかしくないリスクの高い状況が続く。

死者も百七十万人を超え、感染力の高い変異種出現の報告も相次いでおり引き続き基本的な感染対策の徹底が求められている。一部で接種が始まつたワクチンの効果に期待が集まる。米ジョンズ・ホプキンズ大の集計によると、最も多い米国の感染者数は千九百万人超。全米人口の5・9%に上る。米国と同様に対策を軽視し感染者数が世界で二番目に多いブラジルは七百五十万人超で、人口の3・6%に当たる。中国に次ぐ「震源地」と

なつた欧洲各国も世界平均を引き上げている。フランスやスペインは百人に四人以上が感染した計算に。日本欧で先駆けてワクチン接種を始めた一方、変異種への対応に苦慮する英国の感染者数は人口の3・5%に当たる約二百四十万人に入る。

感染者数が一千万人を超える世界で二番目に多い印度は、世界一位の人口十三億人超と比べると0・7%。比率としては低い。最初に大規模感染が起きた中国も、その後抑え込んだとしており感染者数は九万五千人超。人口比では0・01%に過ぎない。

「オーバーシュート（爆発的患者急増）」（東京都の小池百合子知事）との言葉で危機感が強調された日本の感染者数は二十二万人を超えて、人口比で0・2%。近隣の韓国は0・1%。中国に次ぐ「震源地」となつてゐる。

新型コロナウイルス感染者が多い国・地域
一方、世界保健機関（WHO）で緊急事態対応を統括するライアン氏は十月初旬の時点で、世界人口の約10%が既に感染した可能性があるとの推計を示した。（共同）

米で変異種初確認

20代男性

旅行の形跡なし

【ワシントン＝共同】米西部コロラド州当局は二十九日、英国で拡大し、感染力が強いとされる新型コロナウイルス変異種について、米国で初となる感染例を同州で確認したと発表した。感染したのは二十代男性で、最近旅行に出掛け形跡はないという。隔離措置を取つて回復に向かつているといい、当局は他に感染者がないか接触履歴などを調べている。

米ジョンズ・ホプキンズ大によると、米国の新型コロナの累計感染者数は千九百五十万人を超えて、世界最大の三百五十五万人を突破した。米疾病対策センター（CDC）は、変異種は検出できていないだけで既に米国に入つていている可能性があるとしていた。隣国カナダでも変異種の感染例が確認されている。

「ワシントン＝共同】米西部コロラド州当局は二十九日、英国で拡大し、感染力が強いとされる新型コロナウイルス変異種について、米国で初となる感染例を同州で確認したと発表した。感染したのは二十代男性で、最近旅行に出掛け形跡はないという。隔離措置を取つて回復に向かつているといい、当局は他に感染者がないか接触履歴などを調べている。

米ジョンズ・ホプキンズ大によると、米国の新型コロナの累計感染者数は千九百五十万人を超えて、世界最大の三百五十五万人を突破した。米疾病対策センター（CDC）は、変異種は検出できていないだけで既に米国に入つている可能性があるとしていた。隣国カナダでも変異種の感染例が確認されている。